

中国の結婚 2

国際文化学部国際文化学科3年

1. はじめに

今回も前回同様に、中国の結婚について以前のレポートに補足しながらより詳しく論じていきたい。

2. 新郎側の経済的負担

前回のレポートで記述したように、中国では、新郎（新郎の家族）は結婚前に新居と車を購入する習慣がある。また新婦にとっては、家と車があることが結婚の条件となっている。中国では結婚をせかされることも少なくないため、この費用は新郎側の家族が大部分を支払うことになる。しかし家を買うといっても一戸建てを建てるわけではない。都市部においては高層マンションか、団地のような建物（6階建てくらいのエレベーター無しのもの）の中の一軒を買うことだ。私自身、中国で一戸建ての家をあまり見たことがなく、知人に話を聞いても、マンションの1部屋を購入したケースが多かった。

また訂婚（婚約）の際には、伝統に従った結納を行うのが一般的だ。新郎側の家族が新婦の実家を訪れ、純金のアクセサリーやその他のプレゼントを新婦に贈るのが基本だ。レストランの個室やホテルで行う場合もある。さらに婚約と結婚の2回、あるいは1回にまとめて新郎側は新婦側に現金を渡すのが恒例だ。相場の金額は地域によってもかなり違うが、10,000～200,000元（約16万5,000円～330万円）ほどと様々だ。農村部は新居を買うのにお金がかからないため、結納金は100,000元以上（約165万円）と高めの相場だ。しかし農村部は都市部に比べて収入が少ないため、かなりの負担といえるだろう。実際結納金を渡す前にどれくらいの金額にするか相談するが、新婦側の要求が100,000元前後（約165万円）以上高額の場合、それが原因で結婚の話自体がもつれることも少なくない。新郎側からすると、家や車を買った上に高額な現金を用意するのは負担が大きいが、新婦側は金額が低いと新婦に対する愛が軽いと受け止められるようだ。新郎新婦が愛し合っているからお金は重視しないという考え方の人もいるが、やはり中国の結婚はお金重視の風潮が強い¹。

3. 結婚式の風習

ここでは中国の結婚式について、日本と違う習慣や風習をまとめる。

¹ 参考文献 Guanxi Times 中国に来て感じる考え方・習慣の違い「結婚編」

<https://wakuwork.jp/archives/18375>

最終閲覧日：2020/01/19

(1) ご祝儀について

日本では、友人であればご祝儀の相場は 30,000 円くらいと決まっているが、中国では結婚式に不参加でも招待状が届き誘われればご祝儀を払わなければならない。友人のご祝儀なら 200 元 (約 3,500 円)、親戚なら 2,000 元 (約 35,000 円) を渡す。中国人の友人に聞いた話だが、親しい友人であれば 5,000 元 (約 80,000 円) を渡すこともあるそうだ。しかしもらった分だけ相手の結婚式で返すのが基本だ。また、ご祝儀の代わりに品物を贈る場合もあり、日常生活でよく使用するお茶の道具や寝具を贈る人が多い。

(2) 招待状について

中国の結婚式は日本のように席次が決められておらず、ゲストも次々にやってくる。出入りも自由で、いったん退出しても問題ない。受付がないため、招待状の有無に関係なく参加できる。式が終わると皆好き好きに帰路につくのだが、スイカが運ばれてくると解散の合図となるようだ。

(3) 式について

初婚の人は午前中に式を挙げる事が多く、花嫁は早朝 5 時くらいから準備をする。午前 11 時 58 分など微妙な時間から行うこともあり、これは「8」が縁起の良い数字だから、という理由からきているそうだ。しかし実際は時間厳守ではないため、この半端な時間は招待状の記載だけだ²。また、中国では式中の喫煙は当たり前で、新婦は男性のタバコに火をつけて回り、新郎は乾杯をしに各席を回らなければならない。新郎はお酒をたくさん飲む必要があるため、お酒に弱い新郎はワインに見せたぶどうジュースを飲むという話も聞いたことがある。

(4) 衣装について

中国では、キリスト教式の結婚式を挙げる場合でも縁起の良いとされる「赤色」のチャイナドレスを着る。しかし最近では真っ白なウエディングドレスを着ることも多い。また出席する際の服装としては、お祝いの気持ちさえあれば服装は関係ない、という考えから T シャツやジーンズパンツでの参加者もたくさんいる (写真 1³)。そのため、中国で結婚式に招

² 参考文献 Rakuten Infoseek News 中国の結婚式が「午前 11 時 58 分」に始まる理由
https://news.infoseek.co.jp/article/president_32252/

最終閲覧日：2020/01/19

³<https://www.bing.com/images/search?view=detailV2&id=E3772616197C58509033174EBF46F5C4A6A8C547&thid=OIP.ed1LxA03FjrHQ7kuI-UBDwAAAA&mediurl=http%3A%2F%2Fblog.canpan.info%2Fcceas%2Fimg%2FCIMG3648-thumbnail2.JPG&exph=240&expw=320&q=%e4%b8%ad%e5%9b%bd+%e7%b5%90%e5%a9%9a%e5%bc%8f&selectedindex=16&ajaxhist=0&vt=0&eim=0,1,3,4,6,8,10>

待されたときは、日本の結婚式のようなフォーマルな服装ではなく、綺麗なカジュアルな服装で行くべきだろう⁴。また、日本では花嫁のウェディングドレスと被る白を避けるように、白色と赤色の服を着るのは避けるべきだとされている。さらに黒色は葬儀で着る色とされており、黒色もNGだ⁵。

以上のように、中国と日本の結婚式の風習の違いは想像以上に大きく、驚かせれることが多かった。私の知人が今年中の結婚を考えているとのことなので、是非参加して本場の結婚式を体感したい。



写真 1. 披露宴の様子

4. おわりに

今回は中国の結婚についての3回目のレポートだったが、知らないことも多く、楽しみながらレポートを進めることができた。今年中に中国の結婚式に参加して、もっとディープな情報を得て、卒業論文に活かしたい。

留学生活も終了し、8回あったこのゼミレポートも最終号となった。この長期留学で、1年前にはなかった知識や情報、語学力等をつけることができ、貴重な経験をすることができた。またこのレポートを通して、さらに中国について知ることができた。留学は終わったが、今後も学業や就職活動に励むとともに、もっと中国について知識を増やしていきたい。

⁴ 参考文献 LATTE/COLUMN 中国の結婚式 ～面白い習慣の紹介～

<https://latte.la/column/10382914>

最終閲覧日：2020/01/19

⁵ 参考文献 LOGCLIP 中国の結婚式のマナーが知りたい！こんな服装で出席してはNG

<https://logclip.com/c2601008669/>

最終閲覧日：2020/01/19